

ごあいさつ

昨年8月に設立された高等教育質保証学会の第一回の大会を無事に終了することができました。授業期間中の平日開催ということもあり、どれくらいの方にご参加いただけるのか不安でしたが、その心配も杞憂に終わり、二日間で160名を超える方々のご参加を得ることができました。

会員各位の学会へのご理解とご協力の賜物と存じます。あらためて御礼申し上げます。

学会終了後もたくさんの方から、大会に関してご意見ご感想をいただきました。その多くが、グループでのディスカッションに関するもので、初めての体験に戸惑いつつも、初対面の人とざっくばらんな議論ができたこと、新しいネットワークが作れたことなど、好評であったと感じております。

また、Dirk Van Damme氏の基調講演についても、内部質保証の前提となる「質」についての様々な角度からの定義づけなど、整理された明快なお話が大変に参考になったとのご感想をたくさんいただきました。

第1回大会では、質保証と関係の深い、そして今まさに喫緊の課題となっている様々なテーマが提示されました。「内部質保証」、「高等教育開発」、「分野別基準」、「IR」等々、どれをとっても本学会が今後深めて行かなければならないテーマです。今回のブレインストーミングが、今後、本学会での継続的な研究へと発展していくことを期待しています。

最後に、快く会場をご提供くださった東京大学教養学部長谷川先生、大島先生、今大会の企画・運営の労をおとりいただいた実行委員会委員各位、各セッション長にも厚く御礼を申し上げます。

第1回大会実行委員長

前田早苗(千葉大学)